

会議録（案）

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 令和6年度第3回（R4.6.7～R6.6.6）
開催日時	令和6年7月10日（水曜日） 午後7時00分から午後8時30分まで
開催場所	オンライン開催
出席者	委員：浅見委員、稲葉委員、内海委員、佐藤（優）委員、佐藤（鹿）委員、寺澤委員、秦委員 事務局：徳丸係長、藤野主査
議題	1 企画事業について 2 情報誌パリティ33号について 3 令和6年度第2回企画運営委員会会議録（案）の承認 4 その他（次回開催日程ほか）
会議資料	1 令和6年度男女平等推進センター企画講座 提案（7月2日更新） 2 令和6年度男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画書（7月2日更新） 3 令和6年度第2回会議録（案）
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
会議内容	
○会議内容 《開会》 事務局：第3回男女平等推進センター企画運営委員会を開催する。 本日の委員会の人数の確認と会の成立について、8名中7名出席で委員会は成立とする。 1 企画事業について 事務局：前回の講座の報告をお願いしたい。 委員長：西武文理大学の助教授の柏木先生に女性更年期講座を開催していただいた。女性は更年期の症状があっても、病院にかからない人が多いとのこと。講座補助で同席した佐々病院の産婦人科の師長から、気になることがあれば気軽に受診していいとの話があった。更年期というマイナスのイメージが強いが、生理がなくなることによって開放的な気持ちで過ごすことが出来るというメリットもある。栄養・睡眠・運動が大切との話があり、実際に体を動かすワークなどもあった。質疑応答では、男性更年期に関する質問もあったので、YouTube配信講座を紹介することが出来た。参加者の方々にも満足度の高い講座であった。 事務局：男女共同参画週間講演会の動画配信について、現在再生回数300回を超え、好評である。7月10日より公開予定の男性更年期講座について、動作確認もあり予定より早く動画公開したところ、すでにかかなりのアクセスがあった。 委員：講師の看護師マッキー氏とは1000回再生を目標にしていたと思う。現在の再生回数は777回。委員の皆さんにも是非動画を拡散していただきたい。 事務局：今後の企画講座について、ご提案いただきたい。 委員：2カ月から5カ月のお子さんのいるママ向けの講座を企画している。内容としては、以前行ったノーバディーズパーフェクト講座を凝縮した内容になると思われる。4回連続講座で赤ちゃんと一緒に受ける講座である。 事務局：講師より、10月17日・31日、11月7日・21日であれば開催可能とのことであった。	

いずれも木曜日の開催となる。

委員長：今回の講座企画について、こちらの内容の講座を開催する意向で良いか。

委員：全員了承する。

委員：今年度、男性・女性の更年期について取り上げてきたため、「思春期」についての講座を提案したい。西東京市ビジネスコンテストにて最優秀賞を取られた助産師の石森氏に講師を依頼する。思春期の子どもを持つ保護者を対象とし、よりよい関係作りのために思春期の特徴や関わり方についての講座を企画した。

講師の意向により、日程は10月16日水曜日・住吉会館にて講義形式での開催を検討している。11月の包括的性教育をテーマにしたコロカラBOOKの講演会にも繋がる講座になるのではないかと考えている。

委員長：今年度は乳児期から思春期、更年期と幅広い世代に響くテーマを取り入れられるので良いと思う。こちらの内容の講座を開催する意向で良いか。

委員：全員了承する。

事務局：11月の「女性に対する暴力をなくす運動」期間の講演会について、先日打合せを行った内容を報告する。コロカラBOOK発行の経緯として、今必要な副教材について検討した結果「性教育」をテーマにした教材を作りたいと思ったとのこと。多くの中学校で使って欲しいとの思いからクラウドファンディングを立ち上げ、支援金で希望する中学校へコロカラBOOKの無料配布を行った。学校でどのように性教育の授業を展開してよいかわからないとの話があるが、コロカラBOOKでは専門的な内容はYouTuberによる動画解説によって学ぶことが出来るようになっているのが特徴である。出版社より、多数講演会等のオファーが来ているが、繁忙期のためすべて依頼を受けることは難しいとのこと。コロカラBOOKにとって、今後のメリットが大きいものについて優先的に依頼を受けたいと思っているとの話があった。また、講演会動画については、ファシリテーターを介したインタビュー形式であれば、対応可能と思われるとのことであった。ファシリテーターについては、委員の中より選出し、依頼をしたい。講師をお引き受けいただけなかった場合には、早急に他の講演会の企画が必要となる。

委員長：このような内容で講演会の依頼を進めてよいか。ファシリテーターについては、専門知識のある方として内海委員に依頼して良いか。

委員：全員了承する。

委員：10年後、君に仕事はあるのか～未来を拓く「情報編集力」の育て方、磨き方～というテーマの講座を提案する。講師は書籍等も執筆している藤原和博氏である。AIが力をつけていくこれからの世の中で、どのような力をつけていく必要があるのかについて、大人も子どもも学べるテーマだと思う。講演会の日程・金額次第ではあるが依頼したい。

事務局：講師へ交渉することは可能だが、開催は来年度以降になる可能性もある。

委員長：こちらの内容の講座を開催する意向で良いか。

委員：良い企画だと思うので、是非開催したい。

委員：全員了承する。

委員長：「自己肯定感と地球温暖化」「お母さんのワークライフバランス」のテーマで講演を行っている、環境活動家の谷口氏の講座を企画した。12月から翌年3月までの開催可能日程について、これから講師と日程調整をする予定である。

委員：人権に関するテーマで依頼したい講師がいるので、来年度の企画として後日提案する。

2 情報誌パリティ33号について

事務局：今年度は図書館と共同で、男女共同参画週間の図書展示を行った。その中から10代に読んで欲しい本を4冊ピックアップして紹介する予定。データが届いたら、校正の確認をしていただきたい。8月の委員会の中で最終校正を行う予定。次回34号の情報誌のテーマについても、今後検討していただく予定である。

3 令和6年度第2回企画運営委員会会議録（案）の承認

委員：修正なし。

4 その他（次回開催日程ほか）

事務局：次回は8月28日（水）午後7時よりZoomにて開催予定する。また、今年度のパリテまつりについて、1月に開催予定である。現在実行委員を募集しているため、興味があれば是非ご参加いただきたい。

委員長：では、本日は終了とする。ありがとうございました。

《閉会》